

地域の実情を踏まえた望ましい
高校の規模および配置について
【論点・現状と課題】

No.	論 点	頁
論点1	教育効果を高めるためには、どの程度の学校規模が必要か。 ・ 1学級当たりの生徒数 ・ 1学年当たりの学級数	1
論点2	県内各地区における全日制高等学校の配置はどうあるべきか。	10

論点 1

教育効果を高めるためには、どの程度の学校規模が必要か。

- ・ 1 学級当たりの生徒数
- ・ 1 学年当たりの学級数

1 現状と課題

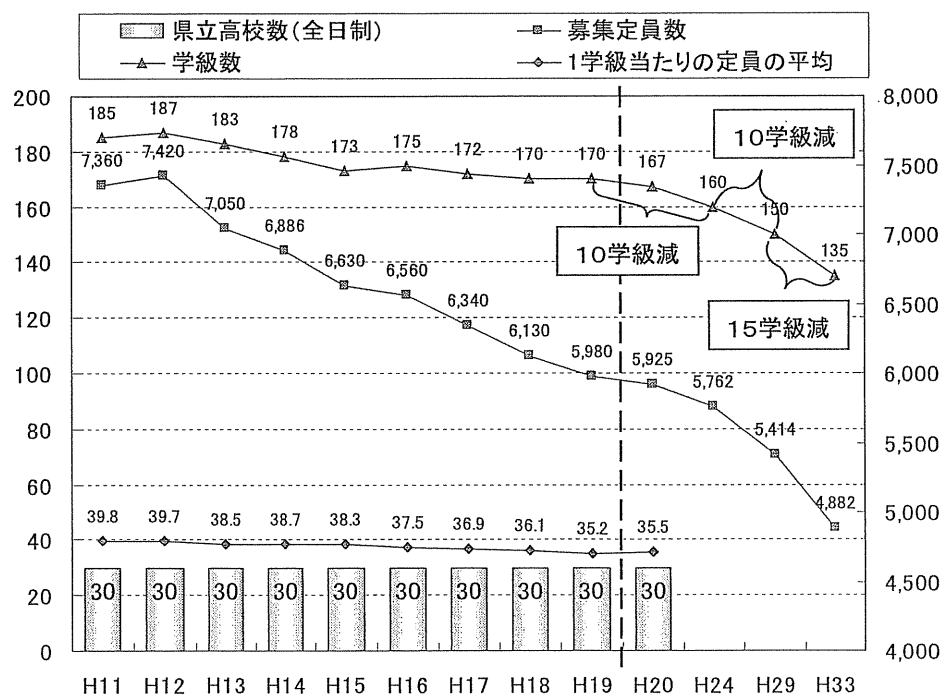
- 中学校卒業者は、年々減少し、平成33年度までに約1,400人（対19年度比△16.1%）減少する見込み。減少傾向は、奥越・嶺南地区で大きい。
- 生徒数の減少に伴い、県立高校においても募集定員が年々減少。これに伴い学級数も減少しており、平成33年度までには35学級（対19年度比△20.6%）程度減少する見込み。

<中学校卒業者数の推移予測>

地区	H19	H24		H29		H33	
	人数	人数	増減率(%)	人数	増減率(%)	人数	増減率(%)
福井・坂井	4,179	4,168	△ 0.3	4,016	△ 3.9	3,654	△12.6
奥越	681	608	△10.7	505	△25.8	460	△32.5
丹南	1,989	2,023	△ 1.7	1,931	△ 2.9	1,722	△13.4
嶺南	1,607	1,538	△ 4.3	1,406	△12.5	1,256	△21.8
計	8,456	8,337	△ 1.4	7,858	△ 7.1	7,092	△16.1

※ 増減率は、対19年度

<県立高校(全日制)の学校規模の推移予測>



※1 H24以降の学級数は、1学級36人として算出。

全県・地区別高校入学対象者、高校入学見込者数の推移

※吉田郡永平寺町は、福井・坂井地区に加算。
 ※全日制高校(私立を含む)入学見込数は、福井・坂井地区入学対象者数の91.7%、奥越地区入学対象者数の92.8%、丹南地区入学対象者数の89.4%、嶺南地区入学対象者数の91.4%として算出。
 ※福井・坂井地区は丹南地区からの流入見込数130人の推移数と奥越地区からの流入見込数30人の推移数を加え、丹南地区・奥越地区は福井・坂井地区への流出見込推移数を引いて算出。

〇全県推移

地区	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度
全県	8,456	8,366	8,314	8,524	8,269	8,337	8,064	8,249	7,954	7,842	7,858	7,587	7,334	7,282	7,092
19年度との差(人)		-90	-142	68	-187	-119	-392	-207	-502	-614	-598	-869	-1,122	-1,174	-1,364
19年度との増減率(%)		-1.1%	-1.7%	0.8%	-2.2%	-1.4%	-4.6%	-2.4%	-5.9%	-7.3%	-7.1%	-10.3%	-13.3%	-13.9%	-16.1%
全県全日制高校(私立を含む)入学見込数(人)	7,709	7,627	7,579	7,770	7,537	7,599	7,349	7,519	7,248	7,145	7,161	6,913	6,681	6,635	6,462
19年度との差(人)		-82	-130	61	-172	-110	-360	-190	-461	-564	-548	-796	-1,028	-1,074	-1,247
19年度との増減率(%)		-1.1%	-1.7%	0.8%	-2.2%	-1.4%	-4.7%	-2.5%	-6.0%	-7.3%	-7.1%	-10.3%	-13.3%	-13.9%	-16.2%

〇地区別推移

地区	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度
福井・坂井地区高校入学対象者数(人)	4,179	4,140	4,173	4,256	4,143	4,168	4,076	4,249	3,991	3,977	4,016	3,781	3,589	3,735	3,654
19年度との差(人)		-39	-6	77	-36	-11	-103	70	-188	-202	-163	-398	-590	-444	-525
19年度との増減率(%)		-0.9%	-0.1%	1.8%	-0.9%	-0.3%	-2.5%	1.7%	-4.5%	-4.8%	-3.9%	-9.5%	-14.1%	-10.6%	-12.6%
福井・坂井地区全日制高校(私立を含む)入学見込数(人)	3,832	3,796	3,826	3,902	3,799	3,822	3,737	3,896	3,659	3,646	3,682	3,467	3,291	3,424	3,350
19年度との差(人)		-37	-10	68	-32	-12	-104	54	-180	-199	-162	-382	-556	-434	-510
19年度との増減率(%)		-0.9%	-0.3%	1.7%	-0.8%	-0.3%	-2.6%	1.4%	-4.5%	-5.0%	-4.1%	-9.6%	-13.9%	-10.9%	-12.8%
奥越地区高校入学対象者数(人)	681	687	652	634	609	608	563	547	560	505	505	489	493	432	460
19年度との差(人)		6	-29	-47	-72	-73	-118	-134	-121	-176	-176	-192	-188	-249	-221
19年度との増減率(%)		0.9%	-4.3%	-6.9%	-10.6%	-10.7%	-17.3%	-19.7%	-17.8%	-25.8%	-25.8%	-28.2%	-27.6%	-36.6%	-32.5%
奥越地区全日制高校(私立を含む)入学見込数(人)	631	637	605	588	565	564	522	507	519	468	468	453	457	400	426
福井・坂井地区への流出見込数(人)	30	30	28	27	26	26	24	24	24	22	22	21	21	19	20
奥越地区全日制高校(奥越県出、私立を含む)入学見込数(人)	601	607	577	561	539	538	498	483	495	446	446	432	436	381	406
19年度との差(人)		6	-24	-40	-62	-63	-103	-118	-106	-155	-155	-169	-165	-220	-195
19年度との増減率(%)		1.0%	-4.0%	-6.7%	-10.3%	-10.5%	-17.1%	-19.6%	-17.6%	-25.8%	-25.8%	-28.1%	-27.5%	-36.6%	-32.4%
丹南地区高校入学対象者数(人)	1,989	1,983	1,973	2,005	2,066	2,023	1,956	1,934	1,980	1,926	1,931	1,880	1,911	1,772	1,722
19年度との差(人)		-6	-16	16	77	34	-33	-55	-9	-63	-58	-109	-78	-217	-267
19年度との増減率(%)		-0.3%	-0.8%	0.8%	3.9%	1.7%	-1.7%	-2.8%	-0.5%	-3.2%	-2.9%	-5.5%	-3.9%	-10.9%	-13.4%
丹南地区全日制高校(私立を含む)入学見込数(人)	1,778	1,772	1,763	1,792	1,847	1,808	1,748	1,728	1,770	1,721	1,726	1,680	1,708	1,584	1,539
福井・坂井地区への流出見込数(人)	130	129	128	131	135	132	127	126	129	125	126	122	124	115	112
丹南地区全日制高校(丹南県出、私立を含む)入学見込数(人)	1,648	1,643	1,635	1,661	1,712	1,676	1,621	1,602	1,641	1,596	1,600	1,558	1,584	1,469	1,427
19年度との差(人)		-5	-13	13	64	28	-27	-46	-7	-52	-48	-90	-64	-179	-221
19年度との増減率(%)		-0.3%	-0.8%	0.8%	3.9%	1.7%	-1.6%	-2.8%	-0.4%	-3.2%	-2.9%	-5.5%	-3.9%	-10.9%	-13.4%
嶺南地区高校入学対象者数(人)	1,607	1,556	1,516	1,629	1,451	1,538	1,469	1,519	1,423	1,434	1,406	1,437	1,341	1,343	1,256
19年度との差(人)		-51	-91	22	-156	-69	-138	-88	-184	-173	-201	-170	-266	-264	-351
19年度との増減率(%)		-3.2%	-5.7%	1.4%	-9.7%	-4.3%	-8.6%	-5.5%	-11.4%	-10.8%	-12.5%	-10.6%	-16.6%	-16.4%	-21.8%
嶺南地区全日制高校(私立を含む)入学見込数(人)	1,468	1,422	1,385	1,488	1,326	1,405	1,342	1,388	1,300	1,310	1,285	1,313	1,225	1,227	1,147
19年度との差(人)		-46	-83	20	-142	-63	-126	-80	-168	-158	-183	-155	-243	-241	-321
19年度との増減率(%)		-3.1%	-5.7%	1.4%	-9.7%	-4.3%	-8.6%	-5.4%	-11.4%	-10.8%	-12.5%	-10.6%	-16.6%	-16.4%	-21.9%

＜県立高校(全日制)生徒数の推移予測＞

区 分	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33
全 県	高校	7,709	7,627	7,579	7,770	7,537	7,599	7,519	7,248	7,145	7,161	6,913	6,681	6,635	6,462
	県立高校	5,859	5,797	5,750	5,896	5,712	5,762	5,685	5,491	5,405	5,414	5,237	5,067	5,012	4,882
	県立高学級数	170	161	160	163	159	160	158	153	150	150	145	141	139	135
福 井・坂 井	高校	3,992	3,955	3,982	4,060	3,960	3,980	4,046	3,812	3,793	3,830	3,610	3,436	3,558	3,482
	県立高校	2,792	2,765	2,783	2,838	2,768	2,782	2,828	2,665	2,651	2,677	2,523	2,402	2,487	2,434
	県立高学級数	77	77	77	79	77	77	79	74	74	74	70	67	69	68
奥 越	高校	601	607	577	561	539	538	483	495	446	446	432	436	381	406
	県立高校	551	557	529	514	494	493	443	454	409	409	396	400	349	372
	県立高学級数	18	15	15	14	14	14	12	13	11	11	11	11	10	10
丹 南	高校	1,648	1,643	1,635	1,661	1,712	1,676	1,602	1,641	1,596	1,600	1,558	1,584	1,469	1,427
	県立高校	1,298	1,295	1,288	1,309	1,349	1,321	1,262	1,293	1,258	1,261	1,228	1,248	1,158	1,124
	県立高学級数	39	36	36	36	37	37	35	36	35	35	34	35	32	31
嶺 南	高校	1,468	1,422	1,385	1,488	1,326	1,405	1,388	1,300	1,310	1,285	1,313	1,225	1,227	1,147
	県立高校	1,218	1,180	1,150	1,235	1,101	1,166	1,152	1,079	1,087	1,067	1,090	1,017	1,018	952
	県立高学級数	36	33	32	34	31	32	32	30	30	30	30	28	28	26

※ 1 県立高校入学見込者数は、高校入学見込者数に次の割合を乗じて算出(H19実績)。
 ○福井・坂井:69.9% ○奥越:91.7% ○丹南:78.8% ○嶺南:83.0%

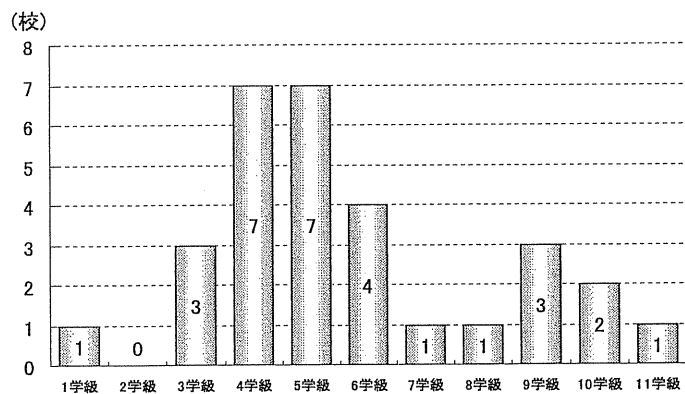
※ 2 県立高校学級数は、1学級当たり36人として算出。

※ 3 19、20年度の県立高校見込者数は、高校入学見込者数に※1の割合を乗じて算出した値であり、1ページの定員数とは合わない。

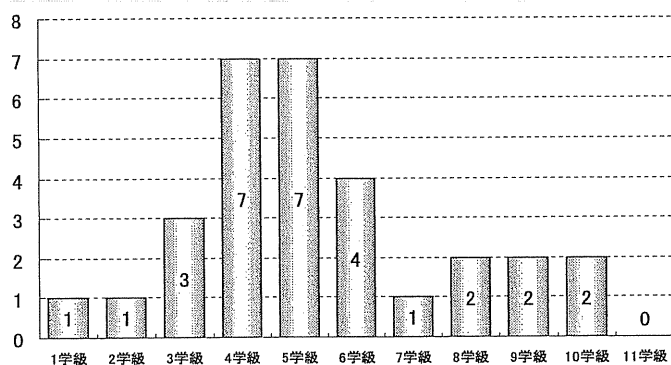
<県立高校(全日制)学級数の推移のシミュレーション(学校規模別)>

【現在の学校規模に応じて学級減を行った場合の例】

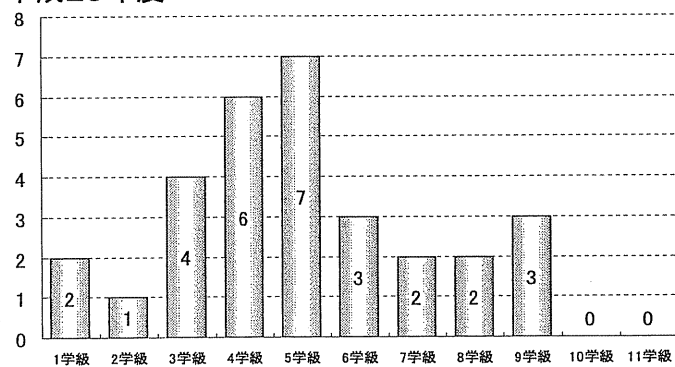
●平成19年度



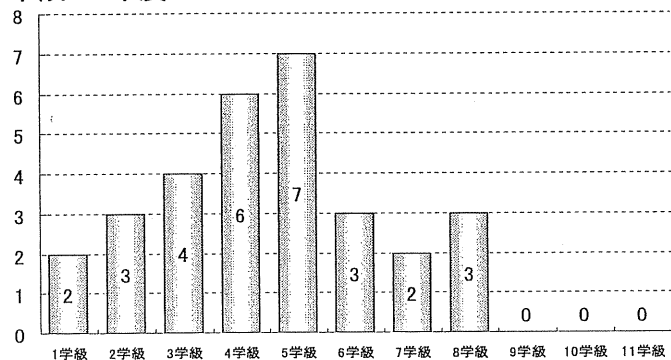
●平成24年度



●平成29年度



●平成33年度



学校の小規模化が進めば、学校運営上、次のような支障が考えられる。

- ① 教員数が確保できず、生徒指導上に支障をきたす。
- ② 多様な科目を開設しにくく、生徒の学習の選択幅が狭まる。
- ③ 職業系学科の多くが1学科・1学級規模であり、学級減が続けば、学科の運営が成り立たなくなる。
- ④ 学校の活力が低下し、部活動・学校行事に影響をきたす。

<教職員配置の標準例(学校規模別)>

学級規模	総定員数	校長	教頭	教諭					養護 教諭	事務 職員
				普通	農業	工業	商業	総合		
3学級	324	1	1	20	25	28	26	25	1	2
4学級	432	1	1	25	30	33	31	32	1	2
5学級	540	1	1	31	36	39	37	39	1	3
6学級	648	1	1	36	41	44	42	46	1	3
7学級	756	1	1	43	48	51	50	54	1	3
8学級	864	1	1	47	52	55	54	61	1	3
9学級	972	1	1	51	56	60	58	66	1	3
10学級	1080	1	1	57	62	66	64	74	1	3

※1 公立高等学校の適正規模及び教職員定数の標準等に関する法律(標準法)に基づいて算出。

※2 1学級当たりの定員数は、36人として算出。

※3 農業・工業・商業は、学科数を3として算出。

※4 商業には、情報関係を含む。

○ 本県全日制高等学校の現状（学校規模別）

<教科別教員配置数(学校規模別)>

● 商業科を設置する学校の例

区分	1学年当たり の学級規模	8		4		3	
	開設科目 教員配置	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数
国語	国語表現Ⅰ	6		3		3	
	国語表現Ⅱ			3			
	国語総合	5	7	3	4	3	3
	現代文	6	○1	4		3	○1
	古典講読	6					
社会	世界史A	4		1		2	
	日本史A	2		1		2	
	日本史B	3	6		2		2
	地理A	1		1			
	地理B	1					
	現代社会	2		1		2	
数学	数学Ⅰ	4		2		3	
	数学Ⅱ	3	4	2		3	3
	数学A	1	○1		○1		○1
	数学B	2					
理科	理科基礎					1	
	理科総合A	3	3	1	1		2
	理科総合B		○1	1			○1
	生物Ⅰ	3				2	
保健	体育	7	7	4	4	4	4
体育	保健	7		4		4	
芸術	音楽Ⅰ	1		1		2	
	音楽Ⅱ	1				2	
	美術Ⅰ	1	3	1	3		2
	美術Ⅱ	1	○1		○1		○1
	書道Ⅰ	1		1			
英語	オール・コミュニケーションⅠ	2		4		3	
	英語Ⅰ	6		5		3	
	英語Ⅱ	6	7	3	5	3	3
	リーディング	6	○1	1	○1		○1
	ライティング	4					
家庭	家庭基礎	3		1			
	家庭総合	4	4		1	5	●5
	フードデザイン	2	○1				
商業	ビジネス基礎	8		5		3	
	課題研究	14		13		4	
	総合実践	14		8		6	
	商品と流通	1				2	
	商業技術	12		6		6	
	マーケティング	1		2			
	英語実務	2					
	経済活動と法	4		2		2	
	国際ビジネス		23	1	13		9
	簿記	10	○1	4		6	○2
	会計	8	●2	4			
	原価計算	10		4			
	会計実務	2		1			
	情報処理	19		7		5	
	ビジネス情報	4					
	文書デザイン	4		2		4	
	プログラミング	8		3			
その他	発達と保育					3	
	生活産業基礎					2	
	家庭情報処理					2	
	調理					5	
	生活教養					2	
	課題研究					2	
合計		225	64	110	35	104	33
○非常勤数			7		3		7
●兼務者数			2		0		5
開設科目数		47		36		33	

※○：非常勤、●：他教科または定時制課程との兼務 数は内数

<部活動の開設状況>

区分	No.	学校規模			
		9学級	7学級	5学級	3学級
運動部	1	ソフトボール	アーチェリー	ライフル射撃	ソフトボール(男)
	2	バドミントン(男)	バドミントン(男)	バドミントン(男)	バドミントン
	3	バドミントン(女)	バドミントン(女)	バドミントン(女)	テニス
	4	テニス(男)	ソフトテニス(男)	テニス(男)	陸上競技
	5	テニス(女)	ソフトテニス(女)	テニス(女)	卓球
	6	陸上(男)	陸上	陸上(男)	バスケットボール(男)
	7	陸上(女)	新体操	陸上(女)	バスケットボール(女)
	8	卓球(男)	卓球	卓球	バレーボール(女)
	9	卓球(女)	ハンドボール	バスケットボール(男)	スキー
	10	バスケットボール(男)	バスケットボール(男)	バスケットボール(女)	
	11	バスケットボール(女)	バスケットボール(女)	バレーボール(女)	
	12	バレーボール(男)	バレーボール(男)	野球	
	13	バレーボール(女)	バレーボール(女)	サッカー	
	14	野球	野球		
	15	サッカー	サッカー		
	16	柔道	剣道		
	17	剣道(男)			
	18	剣道(女)			
	19	ボート(男)			
	20	ボート(女)			
	21	水泳(男・女)			
	22	レスリング			
	23	ラグビー			
文化部	1	吹奏楽	吹奏楽	吹奏楽	吹奏楽
	2	演劇	演劇	演劇	演劇
	3	美術	美術	美術	文芸・美術
	4	茶華道	茶道	茶道	茶道
	5	放送	放送	放送	ボランティア
	6	ESA	ESS	ESS	OA・ビジネス
	7	書道	華道	書道	調理
	8	新聞	新聞	文芸新聞	バトン
	9	JRC	JRC	JRC	
	10	囲碁将棋	囲碁将棋	合唱	
	11	郷土研究	写真	華道	
	12	軽音楽	珠算	調理	
	13	商業研究	OA		
	14	理化学研究			
	15	文芸			
	16	生物研究			

※同好会等を除く。

2 全国の状況

- 他の都道府県においては、1 学級当たりの望ましい生徒数について、「公立高等学校の適正配置及び教職員定数の標準等に関する法律」（標準法）の規定に基づき「40 人」としている。
- 1 学年当たりの望ましい学級数については、30 の都道府県が「4～8 学級」としている。

公立高等学校の適正配置及び教職員定数の標準等に関する法律(抜粋)

(学級編制の標準)

第六条

公立の高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。以下この条において同じ。)の全日制の課程又は定時制の課程における一学級の生徒の数は、四十人を標準とする。ただし、やむを得ない事情がある場合及び高等学校を設置する都道府県又は市町村の教育委員会が当該都道府県又は市町村における生徒の実態を考慮して特に必要があると認める場合については、この限りでない。

<全国における高等学校の適正規模の考え方>

※滋賀県教育委員会事務局調査結果(平成20年1月実施)

NO	都道府県名	1 学年当たりの望ましい学級数		
		4～8	6～8	その他
1	北海道	○		
2	青森県	○		
3	岩手県	○		
4	宮城県			○ 6学級程度(240人)
5	秋田県	○		
6	山形県	○		
7	福島県	○		
8	茨城県	○		
9	栃木県	○		
10	群馬県	○		
11	埼玉県			○ 普通・総合学科6～8、専門学科6
12	千葉県	○		
13	東京都			○ 6学級を基本とする
14	神奈川県		○	
15	新潟県	○		
16	富山県	○		
17	石川県	○		
18	福井県			(1 学校当たり500～1,000人)
19	山梨県		○	
20	長野県			○ なし
21	岐阜県	○		
22	静岡県		○	
23	愛知県		○	
24	三重県			○ 3～8学級
25	滋賀県	○		
26	京都府			○ 学年制全日制8学級程度 単位制6学級程度
27	大阪府		○	
28	兵庫県			○ 普通科6～8 総合学科4以上 専門学科3以上
29	奈良県			○ 8学級規模が望ましい(320人)
30	和歌山県	○		
31	鳥取県	○		
32	島根県	○		
33	岡山県	○		
34	広島県	○		
35	山口県	○		
36	徳島県	○		
37	香川県			○ 5～8学級程度
38	愛媛県	○		
39	高知県	○		
40	福岡県			○ 240～320人を標準規模
41	佐賀県	○		
42	長崎県	○		
43	熊本県	○		
44	大分県		○	
45	宮崎県	○		
46	鹿児島県	○		
47	沖縄県	○		
計		30	6	11

論点2

県内各地区における全日制高等学校の配置はどうあるべきか。

1 現状と課題

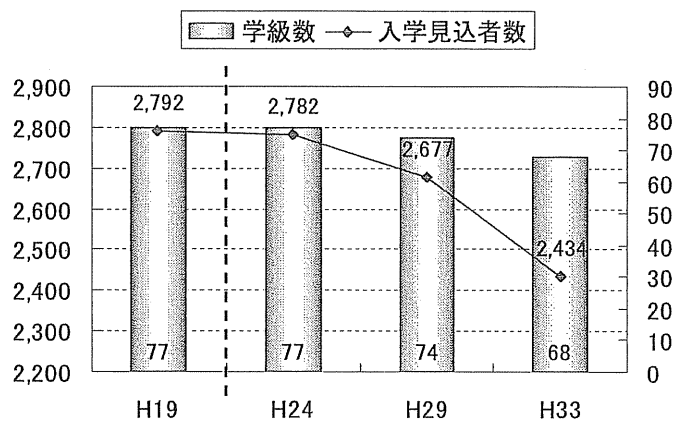
- 今後5年間の県立高校入学見込者数は、対19年度比1.7%減と予想され、さほどの開きはないが、奥越地区においては、対10.5%減となり、減少傾向が高い。
- また、全県の入学対象者数を5年ごとにみると、
 - ・平成29年度 5,414名（対19年度比 △7.6%）
 - ・平成33年度 4,882名（対19年度比 △16.7%）
 の減少となる見込みであり、各地区とも減少傾向が高くなるが、特に奥越・嶺南地区が高くなるものと考えられる。

<全県・地区別県立高校入学見込者数の予測>

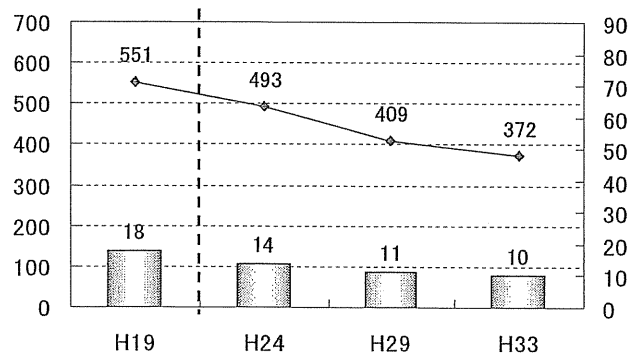
区 分		H19	H24	H29	H33
全 県	入学見込者数	5,859	5,762	5,414	4,882
	対19年度比		△1.7%	△7.6%	△16.7%
福 井 ・ 坂 井	入学見込者数	2,792	2,782	2,677	2,434
	対19年度比		△0.4%	△4.1%	△12.8%
奥 越	入学見込者数	551	493	409	372
	対19年度比		△10.5%	△25.8%	△32.5%
丹 南	入学見込者数	1,298	1,321	1,261	1,124
	対19年度比		1.8%	△2.9%	△13.4%
嶺 南	入学見込者数	1,218	1,166	1,067	952
	対19年度比		△4.3%	△12.4%	△21.8%

＜各地区ごとの別県立高校入学見込者数の推移のシミュレーション:グラフ＞

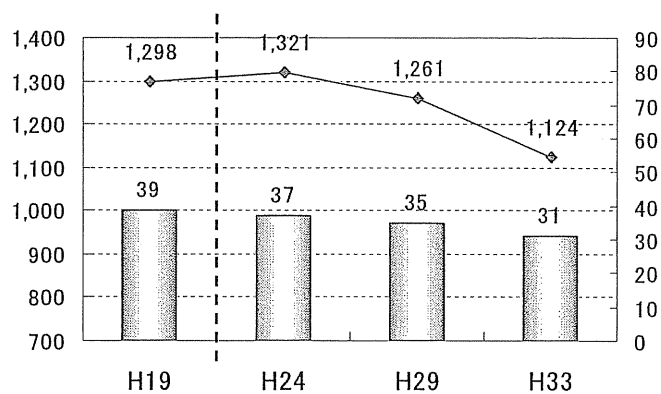
【福井・坂井地区:学校数12】



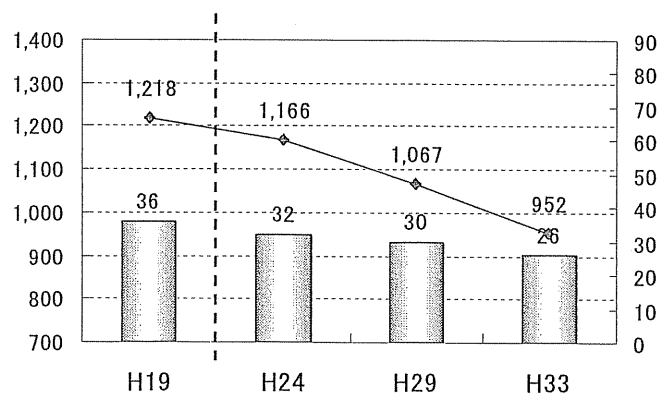
【奥越地区:学校数4】



【丹南地区:学校数8】



【嶺南地区:学校数6】



※ 注

- ・19年度の学級数は実数。
- ・学級数は、1学級当たり36人として算出。

県立高校(全日制)募集学級数の比較

※学校名の()内の数値は、募集定員。

【平成10年度】

	福井・坂井地区	奥越地区	丹南地区	嶺南地区	全地区	
					学校数計	学級数計
11学級	高志(440)				1	11
10学級	藤島(400)		武生(400)	敦賀(400)	3	30
9学級	羽水(360) 福井商業(360)	大野(325)		若狭(360)	4	36
8学級	丸岡(320)				1	8
7学級	金津(280) 科学技術(280)		鯖江(280) 武生東(280)		4	28
6学級	三国(240)	勝山(240)		若狭東(240)	3	18
5学級	足羽(200)		丹南(200) 丹生(200) 武生商業(200)	美方(200)	5	25
4学級	福井農林(160) 春江工業(160)	大野東(160)	武生工業(160)	敦賀工業(160)	5	20
3学級	坂井農業(120)	勝山南(120)		小浜水産(100)	3	9
2学級					0	0
1学級			武生池田分校(35)		1	1
学校数計	12	4	8	6	30	186
学級数計	83 (3,320)	22 (845)	44 (1,755)	37 (1,460)		7,380



【平成19年度】

	福井・坂井地区	奥越地区	丹南地区	嶺南地区	全地区	
					学校数計	学級数計
11学級	高志(399)				1	11
10学級	藤島(361)		武生(358)		2	20
9学級	羽水(324)			敦賀(328) 若狭(325)	3	27
8学級	福井商業(288)				1	8
7学級	金津(266)				1	7
6学級	三国(233)	大野(225)	武生東(208)	若狭東(186)	4	24
5学級	丸岡(190) 足羽(168) 科学技術(175)	勝山(180)	鯖江(186) 丹南(175)	美方(186)	7	35
4学級	春江工業(128) 福井農林(136)	大野東(120)	丹生(152) 武生工業(128) 武生商業(140)	敦賀工業(120)	7	28
3学級	坂井農業(90)	勝山南(90)		小浜水産(90)	3	9
2学級					0	0
1学級			武生池田分校(25)		1	1
学校数計	12	4	8	6	30	170
学級数計	77 (2,758)	18 (615)	39 (1,372)	36 (1,235)		5,980

全日制県立高校の定員数・学級数の推移(1学年当たり)

地区	No.	学校名	H10		H11		H12		H13		H14		H15		H16		H17		H18		H19	
			学級数	定員数	学級数	定員数	学級数	定員数	学級数	定員数	学級数	定員数	学級数	定員数	学級数	定員数	学級数	定員数	学級数	定員数	学級数	定員数
福井・坂井	1	足羽	5	200	5	200	5	200	5	200	5	190	5	190	5	190	5	184	5	174	5	168
	2	羽水	9	360	10	400	10	400	9	360	9	360	9	350	9	350	9	344	9	330	9	324
	3	金津	7	280	7	280	7	280	7	280	7	280	8	310	7	280	7	266	7	266	7	266
	4	高志	11	440	11	440	11	440	11	440	11	420	11	420	11	420	11	418	11	418	11	399
	5	藤島	10	400	10	400	10	400	10	400	10	380	10	380	10	380	10	380	10	380	10	361
	6	丸岡	8	320	7	280	7	280	6	240	5	200	5	200	6	212	5	190	5	185	5	190
	7	三国	6	240	6	240	7	260	7	250	6	240	6	240	6	240	6	228	6	220	6	233
	8	坂井農業	3	120	3	120	3	120	3	120	3	120	3	108	3	108	3	105	3	105	3	90
	9	福井農林	4	160	4	160	4	160	4	160	4	160	4	160	4	152	4	152	4	148	4	136
	10	科学技術	7	280	7	280	7	280	6	240	5	200	5	200	5	190	5	180	5	180	5	175
	11	春江工業	4	160	4	160	4	160	4	160	4	160	4	160	4	152	4	148	4	140	4	128
	12	福井商業	9	360	9	360	9	360	9	340	8	320	8	320	8	304	8	294	8	296	8	288
奥越	小計		83	3,320	83	3,320	84	3,340	81	3,190	77	3,030	78	3,038	78	2,978	77	2,889	77	2,842	77	2,758
	13	大野	9	325	8	315	8	315	8	300	8	295	6	240	7	266	6	228	6	228	6	225
	14	勝山	6	240	6	240	6	240	6	230	6	240	5	194	6	210	6	210	5	175	5	180
	15	大野東	4	160	4	160	4	160	4	150	4	150	4	144	4	148	4	132	4	122	4	120
	16	勝山南	3	120	3	120	3	120	3	110	3	110	3	105	3	106	3	99	3	90	3	90
	小計		22	845	21	835	21	835	21	790	21	795	18	683	20	730	19	669	18	615	18	615
	17	鯖江	7	280	7	280	7	280	7	260	6	240	6	230	6	224	5	190	5	188	5	186
	18	武生	10	400	10	400	10	400	10	400	10	380	10	380	10	380	10	380	10	377	10	358
	19	武生(池田)	1	35	1	35	1	35	1	35	1	35	1	30	1	30	1	25	1	25	1	25
	20	武生東	7	280	7	280	7	280	7	260	7	260	7	260	7	270	6	220	6	208	6	208
	21	丹生	5	200	5	200	5	190	5	175	5	175	4	154	4	154	4	152	4	152	4	152
	22	丹南	5	200	5	200	5	200	5	200	5	200	5	200	5	200	5	185	5	185	5	175
	23	武生工業	4	160	4	160	4	160	4	160	4	160	4	144	4	144	4	140	4	132	4	128
	24	武生商業	5	200	5	200	5	200	5	200	5	200	4	160	4	160	4	144	4	144	4	140
嶺南	小計		44	1,755	44	1,755	44	1,745	44	1,690	43	1,650	41	1,558	41	1,562	39	1,436	39	1,411	39	1,372
	25	敦賀	10	400	10	400	11	440	10	370	10	400	9	360	9	329	10	374	9	339	9	328
	26	美方	5	200	5	200	5	200	5	200	5	200	5	186	5	183	5	186	5	186	5	186
	27	若狭	9	360	9	350	9	360	9	340	9	340	9	346	9	328	9	338	9	333	9	325
	28	若狭東	6	240	6	240	6	240	6	220	6	220	6	219	6	212	6	212	6	186	6	186
	29	小浜水産	3	100	3	100	3	100	3	100	3	100	3	96	3	94	3	92	3	90	3	90
	30	敦賀工業	4	160	4	160	4	160	4	150	4	150	4	144								

2 県立高校(全日制)の地区別・学校別学科構成(平成19年度)

普通系学科	学校名	学級	平均 定員	職業系学科、総合学科
-------	-----	----	----------	------------

・空白:普通科、理:理数科、国:国際科

・農:農業科、工:工業科、水:水産科、
商:商業科、家:家庭科、福:福祉科、
総:総合学科

福井・坂井地区

								足羽	5	普36 国30		
								羽水	9	36		
								金津	7	38	商	商
理								高志	11	普36.1 理38		
								藤島	10	36.1		
								丸岡	5	38		
								三国	6	普39 家38	家	
								坂井農業	3	30	農	農
								福井農林	4	34	農	農
								科学技術	5	35	工	工
								春江工業	4	32	工	工
								福井商業	8	36	商	商

奥越地区

							大野	6	37.5		
							勝山	5	36		
							大野東	4	30	工	工
							勝山南	3	30	商	商

丹南地区

							鯖江	5	37.2		
理							武生	10	普35.9 理35		
							武生(池田)	1	25		
							武生東	6	普37 国30		
							丹生	4	38		
							丹南	5	35	総	総
							武生工業	4	32	工	工
							武生商業	4	35	商	商

嶺南地区

							敦賀	9	普36.7 商36	商	商
							美方	5	普38 家36	家	家
理							若狭	9	普36.7 理・商35	商	商
							若狭東	6	普・工30 農33	農	農
							小浜水産	3	30	水	水
							敦賀工業	4	30	工	工

県立高校(全日制)設置数の変遷

